

経営課題

大手からの要求が厳しく、低料金で長時間労働も珍しくない。

課題解決策

・正確なデータに基づく物流プラン、危険予知、見積もり作業によるリスク回避体制構築
 ・物流プランを着実に実行できるドライバーの能力向上

ITによる課題解決策

ITを使った効率的な体制実現及びデータ蓄積と有効活用



代表取締役社長 中田純一

ターゲット顧客
 提案力・技術力・ドライバーの質が必要な
 スポット取引を依頼するあらゆる企業

顧客のニーズ
 (提案力・技術力・ドライバーの質が
 伴わないと実現できない仕事がある)

コアコンピタンス
 同業他社では手を出せない
 内容の仕事を受ける能力

代表者: 中田 純一
 本社所在地: 伊賀市荒木野々浦
 893-1
 従業員: 50人
 創業: 平成12年4月

有限会社中田商事の継続経営の基本・・

- ・従業員がいて会社があって顧客があって社会がある
- ・前向きな挑戦サイクル
- 断じて行えば鬼神も之を避く
 (だんじておこなえばきじんもこれをさく)

大手の下請けではなく顧客と対等の立場で取引

社長の困りごと

- 1.「ドライバー業務実施要領」を理解し使いこなせないドライバーが存在する。
 前向きな考え方ができないドライバーが存在する
- 2.スポット取引は、技術的な難しさ・失敗したときのリスク大
- 3.物流コスト削減要求と同業他社が価格競争を行う
- 4.NOX・PM法が強化される
- 5.大手の資本力の脅威

こうして解決した

- ・リスクを回避するためにITを駆使して以下を実現した
- ・ITを駆使したデータベース活用により、ニッチ戦略・スポット物流のリスクを回避する
- ・ITを駆使してドライバーのレベルアップを図る(エラーニング)
- ・データ分析にもとづく提案型営業を実現する
- ・ITによる顧客との連携強化

きっかけは？

大手の言いなりでは、今後成長は望めない
 →社会に認められる会社造りをしなければ・・・
 コンプライアンス(社会的責任)が重要だ。

社長の一言

顧客満足(新規・リピート)はもとより、従業員満足、プロとしての意識、やりがいを向上させました。
 また社会貢献、安全性の向上(安全性優良認定事業所)及び環境への配慮(グリーン経営への挑戦)に取り組み、企業としての存在価値を高めるべく邁進中です。
 その結果、顧客の信頼と適性利益の確保が可能になりました。

経営理念
 常に社会に必要とされ、
 顧客に感動を与えるようなサービスを提供することができる企業であり続ける

経営者の気づき
フェーズ事例経営戦略
フェーズ事例IT戦略策定
フェーズ事例IT資源調達
フェーズ事例IT導入
フェーズ事例ITサービス活用
フェーズ事例

こうして経営課題を解決した

経営トップは限られた人数で顧客に対応するために、ITをフル活用する戦略を経営判断し、デジタルタコメーター（デジタル運行管理システム）を全車に導入した。

また「IT活用型経営革新ビジネスモデル事業（経済産業省）平成16年度」を最大限に活用し、ナレッジマネジメントシステムを実現することとした。

さらにデータ管理、日報や請求書作成などの基幹業務と接続することで、社員の負担を軽減した。社内LANを整備し、データ管理、情報管理の効率化を実現した。

課題解決のポイント

視点	BSCの切り口
財務	大手が手を出せない難易度の高い・付加価値のある仕事を行うことによって、値引き競争を回避し利益率、利益額向上を実現する
顧客	大手を含めた同業他社が真似できない提案力・技術力・機動性及びドライバーの質を提供する
プロセス	「ドライバー業務実施要領」にもとづく標準化された作業、やる気が出る給与制度、デジタコを活かした経営分析、それらを含んだ改善活動
学習・成長	スキルマップ表による能力管理、各種資格の取得促進

IT活用成功のポイント

重要成功要因(CSF)

- 優先1: ITを駆使したデータベース活用により、ニッチ戦略・スポット物流のリスクを回避する
- 優先2: ITを駆使してドライバーのレベルアップを図る(エラーニング)
- 優先3: データ分析にもとづく提案型営業を実現する
- 優先4: ITを活用した統合システム
- 優先5: ITによる顧客との連携強化

活用した公的施策や表彰等

- ①IT経営百選優秀賞(平成18年度)
http://www.itouentai.jp/hyakusen/h18/list_h18.html
- ②平成19年度高年齢者雇用開発コンテスト入賞(奨励賞)
<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2007/09/h0919-1.html>
- ③経営革新支援計画(三重県)
- ④IT活用型経営革新ビジネスモデル事業(経済産業省)
- ⑤中小企業基盤人材確保助成金(厚生労働省)
- ⑥高年齢者継続雇用奨励金(厚生労働省)
- ⑦グリーン経営認証(日本モビリティ財団)

サポーター紹介



氏名 若森 康彦

ITコーディネータ
認定番号: 0021282002C

<キャッチフレーズ>

カユイところに手が届く実践的問題解決
“身近なビタミン”